

平成17年3月 登録試験

[No.11] 圧縮天然ガス(CNG)自動車の構成部品の機能に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) CNGレギュレータの安全弁は、高圧側の圧力が異常に高くなると開いて燃料を大気中に放出し、エンジン部品の保護を図っている。
- (2) 燃料遮断弁は、運転状況に応じてソレノイド・バルブをON, OFFさせてエンジンへ燃料を供給したり止めたりする弁であり、安全性を考慮して弁構造は2段制御式が用いられている。
- (3) 燃料計の圧力の検出方法は、一般的に電気的方式が多く採用されている。
- (4) 手動燃料遮断弁は、燃料配管の途中で手動で燃料の遮断ができる弁を設けたもので、整備時には、この遮断弁より上流の燃料部品の点検等が行える。